



いいで町

181号

# 議会だより



第二小学校卒業式

## 3月定例議会



携帯・スマホからアクセス!

3月定例会	.....	P 2 ~ 3
政策提言	.....	P 4
施政方針	.....	P 5 ~ 6
一般質問	.....	P 7 ~ 13
各常任委員会	.....	P 14 ~ 21
政治倫理審査会報告	.....	P 22 ~ 23
事務組合報告	.....	P 24

# 未来へのまちづくりは

## 概 要

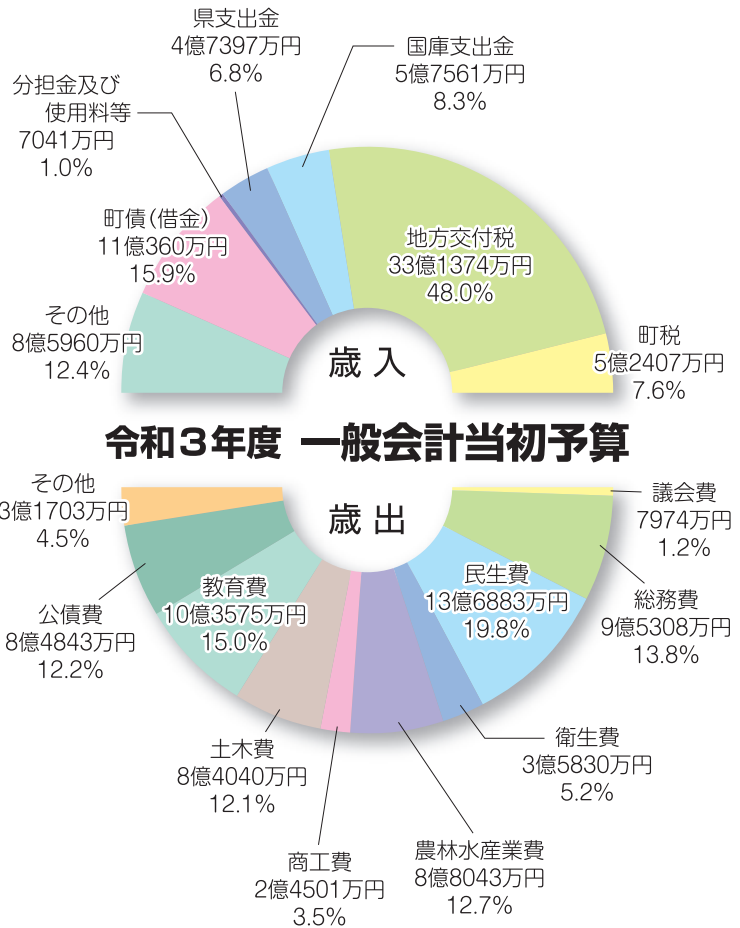


令和3年度第2回定例会は、3月2日から12日までの11日間開催されました。令和2年度各会計補正予算、条例の一部改正、請願、人事、その他の案件を審査し全て原案のとおり、可決、認定、同意しました。

令和3年度、一般会計・特別会計予算及び事業会計予算の14案件は、予算特別委員会を設置し、付託審査しました。一般質問は、5人の議員がおこない町政を問いました。

### 令和3年度 当初予算額

会計名	予算額	
一般会計	69億2700万円	
特別会計	国民健康保険	8億5743万円
	事業勘定	7億5120万円
	直営診療施設勘定	1億621万円
	後期高齢者医療	9170万円
	介護保険	9億9505万円
	訪問看護	2151万円
	介護老人保健施設	2億9762万円
	下水道事業	4億3626万円
	萩生財産区	41万円
	豊原財産区	32万円
	添川財産区	447万円
	豊川財産区	23万円
	中津川財産区	757万円
	水道事業会計	3億4571万円
損益勘定	2億725万円	
資本勘定	1億3845万円	
合計	99億8528万円	



# 田園の息吹が暮らしを豊かにするまちは

## 主な歳入

・町民税	2億 790万円
・森林環境譲与税	830万円
・普通交付税	27億9638万円
・社会資本整備総合交付金	2億4407万円
・障害者自立支援給付費負担金	4975万円
・多面的機能支払交付金	1億 620万円

## 町債の主な事業

・非常用自家発電整備事業	9340万円
・中学校大規模改修事業	4億4150万円
・道路橋梁整備事業	1億1550万円
・過疎地域自立促進特別事業	7980万円

## 予算のあらまし

令和3年度 一般会計予算は前年比5.1% 3億3500万円増の69億2700万円となりました。

## ひとをはぐくむまち

●地域づくり推進事業	820万円
●町民総合センター改修事業	1500万円
●外国語指導助手配置事業	1122万円
●学校・家庭・地域の連携協働推進事業	382万円

## 縁をつむぐまち

●ふるさと納税事業	445万円
●空き家対策事業	540万円
●みどりのまちづくり事業	120万円
●アンテナショップ運営事業	718万円

## 郷土をたがやすまち

●非常用発電設備整備事業	9349万円
●林道単独災害復旧事業	1501万円
●消防施設整備等事業	2000万円
●森づくり支援事業	887万円

## 主な重点事業

### 世代をつなぐまち

●児童発達支援施設整備事業	3000万円
●中学校大規模改修事業	4億4971万円
●新型コロナウイルスワクチン接種 対策事業	2815万円
●母子保健・子育て世代包括支援事業	736万円

### 可能性をひらくまち

●農家レストランエルベ改修事業	1700万円
●畜産経営競争力強化支援事業	1270万円
●飯豊・農の未来事業	1203万円
●新産業集積事業	3640万円



# 本町の行政施策に反映を

## 政策提言

### 提言の趣旨

飯豊町議会基本条例では「町民の意見を把握し、政策形成に反映させるため、意見交換会を開催するものとする。」と定めています。

令和2年度は、コロナ禍ではあったものの、町民の意見に根ざした政策提言に結びつけることを目的に、町内1団体との意見交換を実施しました。

本提言は、その中で出されたことやコロナ禍の現状を各常任委員会、議会運営委員会での議員間討議をおこない、政策提言するものです。

### 提言1

#### 鳥獣被害対策について

山間部では鳥獣被害が急増している。特に中津川地区のイノシシ被害が大きく、水田内はもとより畦畔、水路、法面などが掘り起こされ作付が困難な農地が見受けられる。緊急対応として提言する。

①被害農家への金銭的支援を含めた負担軽減策及び、復旧支援体制を構築すること。



イノシシ被害の  
現地視察

### 提言2

#### 新型コロナウイルス対策について

新型コロナウイルス感染症が、町民の暮らしと町内経済に深刻な影響を与えており、ワクチン接種が今後の収束に向けた大きなカギとなる。

国の支援を受け、さまざまコロナ対策をとってきたが、アフターコロナも視野に入れた施策が必要として以下提言する。

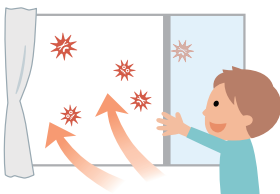


町民の願いをこめて提言

①今までの感染予防策、新生活様式を継続するとともに、誹謗中傷のない町内体制の整備に努めること。

②町民の深い理解のもと、ワクチン接種を円滑に遂行すること。

③打撃を受ける業種に対して、今後の経済活動が再興可能となるよう支援すること。



施政方針

第5次飯豊町総合計画が完成

新たな総合計画での  
“本町の10年”がスタート



飯豊町長

後藤 幸平

施政方針概要

令和3年度から新たな総合計画での「本町の10年」がスタートします。

第5次総合計画において、基本理念に「やっぱり、飯豊で幸せになる」を掲げ、本町のまちづくりの原点である「住民主体のまちづくり」「手づくりのまちづくり」を継承し、SDGsを意識しながら町民と行政の協働による持続可能なまちづくりをおこなってまいります。また、飯豊電池パレー構想の発展や脱炭素、小規模分散型の循環型社会の実現など、小さな町からの新たな挑戦を継続してまいります。

予算編成方針

令和3年度予算は、新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら、将来に向けた健全な財政を堅持していく予算編成をおこないました。

歳出では、最終年度を迎える中学校大規模改修や年数を経た公共施設の設備更新、子育て支援など従来からのサービスを継続していくための費用が増加することから、基金の取り崩しを取り入れた予算編成となります。

本町の財政の状況は、大規模事業の実施に伴う地方債残高の増加により、財政の健全化を示す健全化判断比率などの各種指

標は改善を図るべき部分があります。

こうした状況を配慮し、令和2年度に策定した第5次飯豊町行財政改革大綱に基づき、生産性を上げるための柔軟な行政組織を構築し、健全な財政基盤づくりに努めてまいります。



新たな10年のスタート

人をはぐくむまち

◆一人一台端末を活用し、個別最適化された教育ICT環境を整備

◆英語・ICTコーディネーター・学校教育指導専門員を継続配置

◆中学校大規模改修事業は、主に体育館屋根及び外構の改修等を実施  
◆地区まちづくりセンターの体制構築

世代をつなぐまち

◆新型コロナウイルス蔓延防止のためのワクチン接種  
◆令和3年度からの「第8期介護保険事業計画」を策定

◆児童発達支援施設の開設に向けて民間事業者と調整  
◆町民スポーツセンター屋内グラウンドに人工芝を整備

縁をつむぐまち

◆景観条例の策定、景観計画の策定  
◆文化財を保存活用できる体制づくり

◆空き家等対策計画に基づき、所有者に対する助言や指導、勧告などの法的措置を進める

郷土をたがやすまち

◆役場庁舎に非常用発電設備を整備  
◆自主防災組織における防災士の育成や資機材更新  
◆水道台帳システム導入と水道監視システムの更新

可能性をひらくまち

◆鳥獣対策は電気柵に加え、檻やワナの設置で被害防止対策を強化  
◆森林環境譲与税を活用し、森林境界の明確化  
◆商品券発行事業、利子補給制度により、経営基盤の支援継続





総括質疑

# ゼロカーボンシティ宣言で私達の生活がどう変わるのか



古山 繁巳 議員

新産業集積事業の完了度は

**問** 新産業集積事業で貸工場建設が終了したはずの新産業集積事業で、貸工場がいまだに職員等の募集がされていない、準備が足りない事などで町内では不信感が出ています。

町長はこの状況を町民に対し説明責任があると思いますが、どのような方法でいつの時期に事業説明会を実施するのかをお伺いします。

町長 昨年はコロナウイルス感染症の拡大などで町民の皆様に対し説明の機会を逸してしま

いました。機会を捉えて、丁寧に説明をしていくのが大切だと思います。貸工場の従業員の募集はセパレータデザイン株式会社がおこなうことで、現在は28名を雇用して活動しており、貸工場稼働後は108名まで増員する計画です。募集はハローワークでの募集をメインにおこなう予定です。

教育環境の整備は

**問** 4月から、GIGAスクール構想により生徒一人一台端末を活用し、子どもたち一人ひとりに個別最適化された教育ICT環境の整備がなされます。

町独自で希望塾を実施していますがGIGAスクールを始めることで、この希望塾の実施のあり方が気にかかります。

今後希望塾をどのように進めていくのか、をお聞きします。

また、教職員の働き方改革で教員の多忙化の改善をするとあります。どの時期に、いつまでどの様な働き方改革の対策をおこなうのか。その結果、教職員が安心して子供たちに集中して教育ができる環境の整備のあり方についてお伺いします。

町長 GIGAスクールは多才な子ども達の資質や能力が一層確実に育成ICT環境を実現するための事業で、いいで希望塾は、「学習習慣の確立」「学習意欲

の向上」「学習を通した自信の深まり」の3つを狙いとしているので直接的な関係はありません。

教職員の働き方改革については、現在も大きく分けて3つの対策をおこなっています。

今後とも、教職員の負担軽減に向けて、保護者や地域の理解を得ながら取り組んでまいります。

ゼロカーボンシティ宣言後町民への理解

**問** 今回ゼロカーボン

シティ宣言を、おこないました。町民には、日ごろの生活の中でどのように協力と理解を求めるのか、お伺いします。

町長 公共施設では、省エネルギーの製品の利用や、低燃費車などの購入を計画し、町民の協力は、各地区の衛生組合等と連携し事業推進にあたり、出前講座等を実施して理解と協力を求めていきます。



脱化石燃料対策の一つ(炭焼き小屋)



1. 議席番号2番 屋嶋 雅一 議員	<b>質問事項</b> 新型コロナワクチン接種を円滑に進めるための対応 …………… P 8	60分
2. 議席番号5番 高橋 勝 議員	<b>質問事項</b> 私たちができること！住民の役割とは。2030年に向けた未来への分岐点10年の始まりの施策を問う …………… P 9	60分
3. 議席番号4番 遠藤 芳昭 議員	<b>質問事項</b> 1 町の行財政改革の取り組みについて 2 町経済や第三セクター等への今後の対応について 3 新年度におけるまちづくりセンターの事業について …………… P 10	60分
4. 議席番号7番 高橋 亨一 議員	<b>質問事項</b> 持続可能な住み続ける豊かな町の確立は …………… P 11	60分
5. 議席番号1番 川崎 祐次郎 議員	<b>質問事項</b> コロナ禍における農林業振興策について …………… P 12	60分

一般質問に関する記事は、質問者自身で作成しています。  
また、質問内容は、要約した記事となっています。

**傍聴しませんか**

次回の定例会は**6月**です。お気軽にどうぞ。  
電話 0238(87)0527 議会事務局

一般質問

# ワクチン接種を円滑に進めるには 町長：町民の不安を取りのぞく情報提供に努める



屋嶋雅一 議員

ワクチン接種に不安を感じる町民に対しての情報提供は

**質問** ワクチン接種に對して多くの町民が不安を感じている。ワクチン接種の特性や安全性などの確で詳細な情報提供が必要と思うが、町長の考えは。

不安なく接種していた  
だく情報提供に努める

町長 町のホームページや新型コロナウイルス対策本部のお知らせのほか、防災ラジオでのお知らせや高齢者の方が集まる場所に向いての説明などを実施していきます。

また、相談窓口を開設し、町民の皆さんが

不安なく、できるだけ多くの方に摂取していただけますよう情報提供に努めます。

町外でも接種  
できないのか

**質問** ワクチン接種を町外でもできないか。

国の方針で原則住民  
票所在地での接種

町長 国の方針によりやむを得ない事情を除き、原則として住民票所在地の市町村での接種となっております。ご理解いただきたく思います。

1番大事なのは町民が  
安全に安心してワクチン  
接種出来ること

**再質問** 飯豊町の現状

を見ると、基礎疾患を持つ人や高齢者の多くは町外にかかりつけ医がいることから、普段から症状を把握している、かかりつけ医によるワクチン接種がなにより安心できる。町民が、安全に安心してワクチン接種を受けてもらうことが、1番大事。国も原則とのことで強制ではなく、周りの市町と広域で実施できないか。

問題を複雑にする恐れ

町長 さまざまな問題が複雑になる恐れがあります。基本的には、町内での接種と考えています。会場の問診や予診で不安解消できるのではと思います。

また、診療所以外の接種会場では、午後に接種がおこなわれるので、午前中にかかりつけ医に相談されること

企業ごとの接種は  
できないのか

**再質問** 企業ごと健康

診断のようにワクチン接種ができないか。従業員の接種日や接種後の体調などを把握でき、生産計画への影響も少なくなり、企業にとってメリットが大きい。

企業間の不公平性  
が生じる恐れ

町長 町としても一度考えましたが、企業間で不公平性が生じる恐れがあることと、ワクチンの温度管理から、難しいと判断しました。

高齢者施設でワクチン  
接種ができないか

**質問** 高齢者施設でワクチン接種ができないのか。

また接種会場でのシミュレーションが必要

と思うが、実施するか。

高齢者施設の接種  
を検討

健康福祉課長 高齢者施設での接種実施は検討中です。

また、接種会場でのシミュレーションは、3月中旬頃に関係職員で実施したいと思っています。  
(本人執筆)



ワクチン接種会場



一般質問

# 新たな10年の始まりの施策を問う

## 町長：地区別計画推進と適正な受益者負担を。



高橋 勝 議員

**地区別計画の事業達成とその評価は**

**質問** 「地域づくり推進事業」の執行率は平均88%と高水準。では事業内容はどう評価されているか。

**おおむね計画どおりに進捗しているものと認識**

町長 5年間で1地区に400万円の予算を計上。個別事業の達成度については、地区によつて進捗に違いがあるものの、おおむね計画どおりに進捗しているものと認識しています。また来年度以降、各地区の取組みを発表する場を設け一層の計

画推進を図ります。

**再質問** 町内8地区では「地域づくり推進事業」で、環境整備事業をおこなっている。この補助金と別枠で予算計上をしては。また推進事業の課題は。

企画課長 毎年度の評価確認・検証作業がおこなわれてこなかったこと、各地区との情報交換も不足していました。また地域の課題解決に向けた新たな支援策として、環境整備を「みどりのまちづくり推進事業」に別枠で全町枠での補助を新設し、財政支援をおこないます。他には、地域間の連携したまちづくりに対しての支援もおこなっ

ていきます。

**改革による町民の我慢・負担・痛みとは**

**質問** 第5次飯豊町行財政改革大綱には、「改革による痛みは、行政だけではなく、各種機関、団体、そして町民全体で分かち合う」とある。具体的には、改革に伴う民の「我慢・負担・痛み」の内容とは。

**適正な受益者負担と恒常的補助金の抑制**

町長 計画期間の令和7年度までに、公共サービスにおける適正な使用料の検討、補助金や負担金の整理、適正化などに取り組み、「負担から生きがいへ」になるような仕組みづくりが必要と認識しています。

**再質問** 今回の大綱には、①幼児・教育施設の在り方について（平成19年9月に「行財政改革推進特別委員会」で議会報告）。②役場の機構改革・合理化については触れられておりません。大綱に明記を。

町長 中学校1校、小学校2校の提案ですが、実施できていません。大綱には入っていませんが、実現に向けて進めていきます。また大課制については、過去に実施したものの、職員数の削減には結びつきにくく、職員の意識改革も含めて指導していきます。

**町の後継者育成の今後の進め方は**

**質問** 広報いいで12月号のメッセージ事業報告が届いて欲しい私の

思いに10〜30代の意見が皆無だ。町の後継者となる人材育成の今後の方策は。



子どもも大人も笑顔で  
ありたい

**地域づくりの担い手育成は町の重要課題**

町長 令和3年度の取り組みとして、若者や女性が見える「(仮称)まち未来ミーティング」の開催を予定し、内容の検討をおこなっていきます。

(本人執筆)

一般質問

# 将来に負担を残さない施策を 町長：職員定数は現実的と判断



遠藤 芳昭 議員

**町の人件費や職員数の見直しが必要では**

**質問** 令和3年度よりはじまる飯豊町第5次行財政改革大綱を策定するが、経費の削減に努める必要がある。特に人件費や職員数の見直しが必要ではないか。

**町長** 人口減少による行政サービスの低下、大型事業で借金増加は避けられず経費の縮減は必須です。遊休施設処分等をおこないますが、職員定数の削減については現状維持が現実的と判断しています。

**人口減少にあわせて定数削減を**

**再質問** 人口は10年間で1400人も減っているが、職員は137人から3人しか減っていない。今後も人口は減少する。職員定数だけ現状維持でいい訳がない。見直すべきだ。

**町長** 行財政改革大綱は町だけの考えではなく、専門的な意見を取り入れて作成したものです。本町は他市町より直営施設と直轄事業が多いのが特徴で、一概に人件費を削減できない事情があります。

**第三セクター・町施設の見直しを**

**質問** 町の主要産業である観光産業は、町有施設や第三セクターに依存するところが大きい。コロナ禍で経営が更に厳しいと聞くと、今だからこそ町有施設の見直しを急ぐべきではないか。

**町長** 第三セクターの統合（しらすぎ荘、白川荘）後、継続して経営はできたが、健全なものとなっていないのが事実です。持続可能な施設や第三セクターとしての特効薬は見つからないのが現実です。しばらくはこのまま頑張ってもらいたいと考えています。

**施設の見直しに努力**

**まちづくりセンターで除雪と高齢者見守りを**

**質問** まちづくりセンターにおける地域課題を解決する具体的な事業として「除雪支援」と「高齢者の見守り活動」を取り組んではどうか。また、職員体制の見直しやバランスの良い配置をすべきではないか。

**各地区の課題に向き合って取り組む**

**教育長** 各地区の課題の特色を検討してすすめていきたいと考えています。今後の業務を考えた場合、現在の職員数では不十分であり、課題も多く、職員の資質向上も必要と考えており、地域の方々の協力をいただきながら取り組んでいきたいと思っています。（本人執筆）



除雪は地域全体の課題  
NPO法人の除雪支援の状況



一般質問

# 持続可能な住み続ける豊かな町の確立は 町長：健全で堅実な財政運営に努める



高橋 亨一 議員

**持続可能な農業の  
将来は**

**質問** 農家の減少と離農が進む中、新型コロナウイルスの影響下で、本町農業の将来展望と推進策は、どの様に。

**農業振興は、資源  
循環型農業で**

**町長** 本町の基幹産業である農業をさらに振興させるには、時代の情勢に合わせて取り組んで行く必要があると考えています。

「スマート農業」など新しい技術を導入しながら省力化、軽労化を進め、農地を集約し大規模機械化を進めながら資源循環農業を進

めます。

一方小規模農家への推進は、少量多品目栽培で付加価値を高め、

高収益作物への転換などに取り組み、所得の向上を図るとともに、認定農業者や新規就農者などの担い手育成確保を図ってまいります。

**野生動物による農  
作物被害対策は**

**質問** ここ数年で山間部や中山間部まで広がっている農作物被害が、

住宅地までも広がっています。特に増え続ける猿やイノシシの被害は、地区住民の重大な問題です。住民の暮らしを守る対策は。

**電気柵や捕獲罠の  
拡充を図る**

**町長** 具体的な対策は、電気柵や侵入防止柵、捕獲罠等の対策を図りながら捕獲助成金の検討と狩猟免許や銃取得許可、更新助成に取り組みでいきます。

さらに、人里と野生動物の生息境界地に、緩衝地帯（バッファゾーン）を整備し、発生を抑制できることから、里山管理に取り組んでいきます。

**増え続けるイノシシによる畦畔被害対策は**

**再質問** 去年中津川地区の畦畔被害現地を調査しました。イノシシ

による土掘り起し被害です。このままでは今年作付は、大変な状況です。

東北農政局の発表で

は、管内の被害額が、最多県は山形で、4億6377万円、種類別ではイノシシで2億7875万円です。

捕獲重点地域を設け集中対策の考えと捕獲支援助成金の創設は。農林振興課長 町内被害額は3100万円、面積は4・2haでイノシシの捕獲は6頭です。

広域的な電気柵や団体調査等をおこなないながら、集中捕獲対策と支援助成金も配慮した対策を講じていきます。

**5年後の行財政改革と町政運営計画は**

**質問** 新型コロナウイルスの影響で

見られます。大規模事業に取り組む、地方債の償還も始まり安定した行財政の確立は。

**健全で堅実な財政運営の確立に努める**

**町長** 財政状況を判断する実質公債比率は、8・6%、将来負担比率は107・9%です。償還金が集中する令和8年度にかけて実質費比率の上昇となります。（本人執筆）



イノシシによる土掘被害



一般質問

# コロナ禍における農畜産物の販路拡大策は 町長：アンテナショップや企業と連携して取り組む



川崎 祐次郎 議員

令和3年度予算編成でコロナ対策はどう考えているのか

**質問** 令和2年度の国のコロナウイルス対策として、国民すべてに臨時交付金が支給されたほか、多くの経済対策が実施された。町も国からの臨時交付金により、商工観光業者や町外で生活する本町出身の大学生への支援など多くの対策を講じてきた。コロナの収束が見通せない状況下において、新年度のコロナウイルス対策予算はどのように組まれたのか。

ワクチン接種、中小企業への利子補給、小中学校の感染予防対策をおこなう

町長 令和3年度に、

コロナウイルスワクチンの接種が始まるため、接種体制整備の予算を計上しました。また、

国のコロナ緊急経済対策資金から融資を受けた中小企業に対し、継続して利子補給金を支給できるように利子補給基金を新たに作り支援していきます。令和2年度から実施してきた小中学校での感染予防の清掃委託事業を継続しておこないます。2月に国からコロナ対策臨時交付金1億2千万円ほどの配分が示されたので、感染症対策や経済対策に対応していきます。

森林資源を守り、活用する計画と実践はいかに

**質問** 市町村がおこな

う森林整備に必要な財源確保のため、森林環境税や森林環境譲与税が平成31年3月に創設された。今後、個人住民税均等割に毎年千円上乗せ課税されることから森林の整備は、これまで以上に公益性の高いものとなる。町の対応はいかに。また、

昭和48年頃から始めた分収造林の成果は、持続可能な開発目標SDGs（エスディージーズ）やゼロカーボンシートのために林業の人材育成は重要であり、国の「緑の雇用」や農林大学校生への支援が必要なのではないか。

**飯豊町森林管理整備計画を策定、実施**

町長 適切な森林整備は、国土保全や水源の涵養、災害防止など重要なものですが、担い手の不足などが大きな課題となっています。森林管理整備計画を策

定したので、林業関係者と連携して有効活用や管理、境界の明確化を進めていきます。

コロナ禍だからこそ町の農畜産物の販路拡大が重要なのでは

**質問** 昭和44年から、およそ50年近く実施された米の生産調整が平成30年に廃止され、4年目を迎える。今後の農業生産と所得向上対策はどうしていくのか。農業者とともに販路の拡大を図ったり、消費者のニーズ調査、運送経費等への支援策を六次化対策の一環として助成枠の弾力的な運用を提案したい。また、東京高円寺のアンテナショップとの連携、関連企業であるデンソーや日本通運社員への通販による農畜産物の販促活動は、コロナ禍にある今だからこそ重要な取り組みでは。

関係する事業計画に基づき事業を展開し所得向上に繋げる

町長 農業を取り巻く情勢は、担い手の減少、農産物の価格低迷、新型コロナウイルス感染症の影響などで厳しさを増している状況であり、農家所得の安定と向上は喫緊の課題であると考えます。具体的な所得向上対策として国の経営所得安定対策と連携した産地化交付金、特定振興作物に対する生産振興助成等、畜産及び園芸農家へは国・県の機械や施設整備事業の導入に取り組みます。アンテナショップとの連携や関連企業社員の方々への農畜産物の販売促進事業の提案がありましたので、早速に働きかけをおこないたいと思います。

(本人執筆)

## 公開します！議員の賛否！

## 令和3年3月定例会で審議した主な議案とその結果

上程された議案・概要	賛成	反対
条例の設定・条例の一部改正		
<b>飯豊で幸せになる条例の設定</b> ・移住定住施策の一環として奨励措置をおこなうことにより、住民主体のまちづくりを実践する原動力の創出を図り、もって「ふるさといいで」の誇りにつながるまちづくりを推進し、誰もが幸せに暮らせるまちにするため。	8	0
<b>飯豊町特別職の職員の休養に関する条例の一部を改正する条例の制定</b> ・学校運営協議会の委員を、非常勤の特別職の職員として設置するため。	8	0
<b>飯豊町介護保健条例の一部を改正する条例の制定</b> ・介護保険法第117条の規定に基づく飯豊町第8期介護保険事業計画により、介護保険の保険料の額を改めるため。	8	0
<b>飯豊町企業版ふるさと納税地方創生基金条例の設定</b> ・地域再生法に規定する、まち・ひと・しごと創生寄附活用事業の財源に充てるため	8	0
予 算		
令和2年度飯豊町一般会計補正予算（第14号）	8	0
令和3年度飯豊町一般会計予算	8	0
令和3年度飯豊町特別会計予算 （・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・訪問看護・介護老人保健施・下水道事業）	8	0
令和3年度飯豊町水道事業会計予算	8	0
令和3年度飯豊町財産区（萩生／豊原／添川／豊川／中津川）特別会計予算	8	0
公有財産の取得の一部変更（令和2年度GIGAスクール対応学習用端末導入事業） ・学習支援ソフトを追加取得	8	0
指定管理者の指定		
公の施設（飯豊町農林水産物処理加工施設）の指定管理者の指定	8	0
公の施設（飯豊町体験農園いちごハウス）の指定管理者の指定	8	0
公の施設（飯豊町バイオマス製造施設）の指定管理者の指定	8	0
計画書・大綱の策定		
第5次飯豊町総合計画の策定	8	0
飯豊町高齢者保健福祉計画及び第8期飯豊町介護保険事業の計画策定	8	0
第5次飯豊町行財政改革大綱の策定	8	0
請 願 書		
「安心・安全でゆきとどいた教育実現につながる30人学級」の実現を求めること	8	0
人 事		
<b>人権擁護委員の候補者推薦</b> ・飯豊町大字中 長岡とし子氏	8	0

※採決は議長を除く

総務文教  
所管分

# ・タブレット授業



予算特別委員長

後藤 恵一郎

令和3年度一般会計、各特別会計及び水道会計合わせて14件について、予算特別委員会を設置し審査しました。

委員長に後藤恵一郎委員、副委員長に古山繁巳委員を選任し、3月12日は総務文教所管分、3月13日は産業厚生所管分の2日間にわたり、慎重かつ活発な審査をおこないました。いずれも認定すべきものと決しました。

## 一 般 会 計

**質問** 川崎委員

空き家リノベーション事業は、委託料のみなのか。昨年度より減額しており、予算計上の必要性はどこにあるのか。

**企画課長** 空き家利活用をおこないながら若者の人口流出、晩婚化、

未婚化、少子化の負のスパイラルを脱却して、飯豊町で暮らしたい、

活力溢れる地域社会を目指すことを目標に3年前より取り組んでき

ました。また、候補地の所有者と交渉中でもあります。若い方の集まりで、ワークショップを重ねて目指すべき方向性を定めていきます。その後リノベーションの手順をおこなっていきます。

**質問** 屋嶋委員

会計

年度任用職員報酬と学童クラブ支援員業務委託料いずれも昨年度当初予算より、増額している理由は。

**教育総務課長**

学童保

育クラブは、小学1年生から小学6年生に対して、下校から18時45分までの間と、長期休校については朝7時30分から18時45分まで生活の場を提供しています。

利用者増による任用職員の増員と報酬の増額は、コロナ禍の影響による増額です。委託料はシルバー人材センターや、ニチイ学館よ

り1名の派遣をお願いしていることによる増額となりました。

**質問** 高橋(亨)委員

今年度消防施設整備事業、地下貯水池工事請負費、2393万円の予算額で2基設置の計画ですが、今後の整備計画の進め方は。

**防災管財室長**

町内では、有蓋水槽が100基と無蓋水槽が61基の水槽があります。その他に消火栓を102基設置しています。現状の施設数で防火はまだ不十分な所もあります。

今後は、

無蓋水槽の有蓋化や水利不足の地域の有蓋水槽の設置が優先となり

ます。

必要数は、消防団や地域住民と協議の上進めてまいります。

**高橋(亨)委員** 手ノ子

スキー場管理運営事業の運営内容と夏期間の運営は。

**社会教育課長**

夏期間の利用促進のため、除草や花植え等の環境整備などと、利用拡大の広告・PRとリフト券の印刷業務です。



直営になる手ノ子スキー場



## 予算特別 委員会

# いよいよ始まる ギガスクール



**質問** 川崎委員 手ノ

子スキー場管理運営事業が、民間委託から町直営に変わり、事業費の増額理由は。

**社会教育課長** 令和3年から町の直営に変わります。

圧雪車の資格運転者が1名のため業務運転者の増員資格育成支援による増額です。

**質問** 高橋(勝)委員

給食費収入の増額理由と、手ノ幼稚園管理費の計上は、閉園中なのに添川児童センター運営費より多額な理由は。

**教育総務課長** 給食費は、食材費のみ保護者負担金です。食材費高騰の現状ですが、コロナ禍の中で

保護者負担増ものぞめず現状を維持していきます。

閉園中の手ノ幼稚園の運営費は、消防管理、浄化槽管理や冬期間の雪囲い、除雪費等です。添川地区より雪が多いため除雪費が多額となります。

**質問** 高橋(勝)委員

地球温暖化防止事業、太陽光発電補助金24万円の予算で、前年度より6万円の減額です。ゼロカーボンシティ宣言初年度の年なのに減額された理由は。

**住民課長** 平成24年から始まった事業です。

実績が下廻った分の減額6万円です。ゼロカーボンシティ

宣言の柱であることから、内容を精査し住民が使いやすい事業になるようにつとめていきます。

**質問** 舟山委員 消防

団の定員と充当率について、また団員手当ての見直しは。

**防災管財室長** 定員は450名で本町団員は、424名。充足率は、94・2%です。

**総務課長** 報酬は3年前に引き上げて、他町村団員と同額の水準になっています。

**質問** 遠藤委員 学校

管理費の設計委託料600万円の事業設計内容は、また、中学校改修請負費4億3750万円の工事内容は。

**教育総務課長** 大規模

改修工事と別に校舎外廻り工事のアスファルト舗装工事や排水工事等の来年度工事の設計委託費です。

改修請負費の内容はスポーツセンターのインドアコート工事、エアコン工事と更衣室の内装改修と水道設備工事等です。

工事の着工は、5月で完成は7月の予定です。

**質問** 遠藤委員 スポ

公民館、町づくりセンターの事業費予算が計上されていないが、予算の積上げはどの様に

**社会教育課長** 野球、サッカー、テニス、ゲートボールなどでテニスコート一面、ゲートボール二面のラインを引きます。

事業費としては記載されていませんがそれぞれの項目が事業になっています。予算は、運営費、管理費になっています。

各公民館に向き、予算を聞き取りをしています。

# 森林境界明確化調査を

## 産業厚生所管分

質問 屋嶋委員

令和3年度から、新たな予算となる有害鳥

獣被害対策事業416万円の算出基準は、モデル対策事業の216万円の内訳は。

農業振興室長

モデル対策事業の216万円は県の有害鳥獣被害軽減モデル事業費補助金の事業で、電気柵設置とイノシシ夏季捕獲助成です。

その他の補助金200万円を町の事業として、猿・熊の捕獲した際の支援や後払い資材の導入と広域柵設置などの補助金です。

質問 舟山委員

林業振興費の林道飯豊桧枝岐線法面改良工事費について、令和2年度も、同じような工

事内容がありました。何年前からどのような工

事内容で今後どのような計画で工事を進めるのか。

農業振興室長

工事は平成26年から令和5年までの計画、実施延長は1008mで現在275mが完成をしております、残り73mが残っています。

しかし、法面の地盤が悪く法面がはがれてきて、当初計画していた工事計画金額より増額したこともあり、10カ年の計画でしたが延長しておこないます。

質問 高橋(亨)委員

住宅管理費、飯豊ハイツ管理費で修理費380万円が予算化されています。修理内容とどのような状態になると発生するのか。

地域整備課長

入居者が破損された場合は、入居者が修理

しますが、畳の表替えやふすまの張り替え等の建物や施設の経年劣化した部分は町で修理をするものです。

質問 川崎委員

森林環境譲与税・森林整備促進事業が、令和4年から7年までと計画されているが、どのような事業か。

農業振興課長

今後、森林経営管理事業をすすめるためには、森林所有者の境界を画定するとともに、森林資源の保存量を調査する必要があります。航空レーザー測量を実施するものです。



航空機による森林境界明確化のイメージ図



# 森林環境贈与税を活用し

## 質問 古山委員

農地災害復旧事業に委託料が計上されているが、天候による災害だけでなく、イノシシによる農地被害の調査にも該当できないか。

## 農林振興課長

この予算は、天候や水の被害の調査設計料を計上したものです。イノシシ等の被害対策として、農業振興費の中で鳥獣被害対策として考えていきます。

## 質問 遠藤委員

商工振興費の中で新産業集積事業に電池バレー構想人材育成業務委託料として3500万円が計上されているが、人材育成の目的とその委託先、育成した人材の活用はどのようなのか。

## 商工観光課長

専門職大学（設置認

可申請中）の教員予定者の協力を得て、町内企業と共同事業体を作り、そこに委託したいと考えています。

事業体で共同研究、商品開発をおこなうことを目的として3200万円を計上しています。

残りは電池バレー構想を周知するためのシンポジウムやイベントを開催するものです。育成した人材は町内企業で就職していただくよう努めていきます。

## 質問 高橋(勝)委員

中小企業振興事業費

補助金の減額（前年当初予算比2710万円減）理由は、貸工場や専門職大学の住環境整備は重要課題だったのではないか。

## 商工観光課長

令和2年度に中小企業企業振興事業費補助金の住環境整備に応募した企業などがなかったための減額です。この事業の実施が難しいとの判断から新年度に予算計上していませんが、今後、別の形で住環境整備を検討中です。

## 質問 古山委員

水道事業で非常用発電機の賃借料とあるが、災害が発生した場合、発電機を借りることができるのか。

町の水道設備で非常用発電機が設置されているところは。

## 地域整備課長

現在、町の水源地では非常用発電設備を備えているところはあります。

災害が起きた場合、給水施設へ非常用発電機を貸し出すよう業者と契約を取り交わしていますので、対応できるようにしています。

## 質問 川崎委員

国民健康保険特別会計の保険給付費等交付金のうちで、特別交付金の受給している金額は。

## 健康福祉課長

新年度の受給額は1276万円です。そのうちの800万円を健康福祉センターに充当予定で、その利用内容は検討していきます。

## 特別会計

## 質問 屋嶋委員

水道事業の修繕費の中に給排水管の漏水修理とあるが、老朽化した管は計画的に交換できないか。また、新年度は、どの地区の布設替えを予定しているのか。

## 上下水道室長

給水管については、計画的に交換更新する



石綿管の布設替が必要



# 飯豊町で幸せになる条例を制定 移住定住施策の一環として

## 新たな条例

- 飯豊で幸せになる条例
- 飯豊町ふるさと納税 地方創生基金条例

## 一部を改正する 条例

- 飯豊町特別職の職員の給与に関する条例
- 飯豊町介護保険条例
- 飯豊町地域密着型サービス事業の人員設備及び運営に関する基準等を定める条例
- その他3件

## 意見書の提出

- 安全・安心で、ゆきとどいた教育実現につながる30人学級の実現を求める意見書 請願書提出者 山形市薬師町教育文

化センター内 少年 数学級をすすめる県民の会

提出先

内閣総理大臣

菅 義偉様

財務大臣

麻生 太郎様

文部科学大臣

萩生田光一樣

## 令和2年度

## 一般会計補正予算

一般会計は、当初予算より2億3793万円を減額し、77億5230万円となりました。

## 特別会計補正予算

○国民健康保険

・事業勘定

960万円の減額

・直営診療施設勘定

117万円の減額

○後期高齢者医療保険

394万円の減額

○介護保険

8847万円の減額

○訪問看護

48万円の減額

○介護老人保健施設

390万円の減額

○下水道事業

956万円の減額

○各財産区(4財産合計)

523万円の減額

## 公の施設の 指定管理者の指定

○農林水産物処理加工施設

指定先

「恵工房飯豊の郷」

会長 男鹿晃生

期間

令和3年4月1日から令和6年3月31日まで

○体験農園いちごハウス

指定先

有限会社フレッシュファーム 代表取締役 高橋助右エ門

期間

前同

○バイオマス製造施設

指定先

中津川バイオマス株式会社

代表取締役 鈴木良則

期間

前同

## 人事

○人権擁護員に

住所 飯豊町中

氏名 長岡とし子氏

の推薦に同意しました。

○副議長に

高橋亨一

議員が選

任されました。



除雪は大変！でも雪は楽しい！

## 第一回臨時会

1月28日に臨時会が開催され、置賜広域病院企業団議会議員の選挙と令和2年度一般会計補正予算の審議をおこないました。

内容は、病院企業団議員に川崎祐次郎氏を選任し、補正予算内容は、新型コロナウイルス感染症対策費用279万円と、除雪作業等委託料7000万円を追加するものです。

# タブレット端末による議会運営

## 飯豊町議会自主研修会

1月8日、議会議員活動の一環として「自主研修会」を開催しました。今回は「タブレット端末を実際に使う研修」及び「議会の運営について」様々な規則や取り決め、ルール等についての研修会をおこないました。

### タブレット端末 操作研修会

タブレット端末を使う議会が増えています。議会における会議資料や議案などを、タブレット端末の導入により「ペーパーレス化」を図り、「業務の効率化」を推進するためです。実際にタブレットを操作しましたが、本町も早期に導入すべきものと思われれます。



### 議会制度と諸課題 についての講演会

山形県町村議会議長会事務局長武田裕樹氏による議会運営全般についての講演会もあわせて開催されました。全国の地方議会の動きや最近の話題、議会運営の諸課題についてお話いただきました。議会を活性化するには、ルールに基づいて発言する必要を学びました。



### 専門職大学の完成状況確認 議員現地踏査

飯豊町議会産業厚生常任委員会は1月22日（金）に萩生に完成した学校法人赤門学院が建設したモビリティシステム専門職大学となる予定（文科省に認可申請中）の建物の完成状況を確認しました。この建物には町から3億5千万円の補助が入っていることもあり、現

地確認の必要があったものです。場所は山形大学×EV飯豊研究センターの真向かいで、面積は1603㎡木造平屋建で、ホール・ものづくり室・フォーミユラ室・自習室・講義室等があります。ただ、教授の研究室や実験室などは飯豊町の施設を使用することです。

### 表彰

#### 全国町村議長会表彰

○菅野富士雄議長

町議会議長在職7年以上により功労表彰

#### 置賜地方町村議長会

○後藤恵一郎議員

議員在職17年以上により功労表彰



専門職大学完成状況確認の様子





# 4月よりスマートフォンで町税等の納付可能に

総務文教常任委員会

## 各課からの報告

### ●総務課

#### ◆飯豊町消防演習

5月30日(日)

飯豊町消防操法大会

6月27日(日)

全国消防操法大会

10月29日(金)

飯豊町総合防災訓練

11月7日(日)

飯豊町消防出初式

1月9日(日)

#### ◆飯豊町国土強靱化地域計画を策定しました。

今後想定される大規模自然災害から町民の生命と財産を守り、持続的な成長を実現するためのものです。

### ●企画課

#### ◆飯豊町第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。

人をはぐくむ・世代をつなぐ・縁をつむぐ・郷土をたがやす・可能性をひらくを基本目標とし策定しています。

### ●税務会計課

#### ◆4月から、これまでの納付方法(金融機関での窓口払いと口座振替、コンビニ納付)に、スマートフォンアプリ

(PayPay、LINE Pay)による町税等の納付ができるようになります。

### ●住民課

#### ◆令和2年の飯豊町交通事故状況は、令和元年に比べ発生件数で21件の減少、負傷者についても29件の減少でした。

◆マイナンバーカードの交付状況は、2月末現在1848枚で、実発行率は27・15%です。

### ●社会教育課

#### ◆例年開催している飯豊学講座を休止し、飯豊遺産である「天養寺観音堂の絵馬」をあ

すにおいて展示しました。

## 質問と答弁

### 後藤委員

スマートフォンによる納付方法を加えることで、収納率のアップをどのように考えているか。

税務会計課長 このたびの新たな納付方法の導入については、収納率と

率と言うよりも、納税される方の利便性を考えたものです。

屋嶋委員 脱ハンコに

対しての飯豊町の考えと今後の対応は。

総務課長 現在は脱ハンコができるもの、現状では難しいものを把握しているところ

です。今後は、脱ハンコによる利便性を追求しながら、さまざま検証していき

たいと思います。◆他にスマートフォン納付、町の幼・小・中の避難訓練の質問あり。

高橋(亨)委員 絵馬の展示会をするとのことだが、町内に絵馬の修復できる人は。

社会教育課長 現在、1名の方がおります。

舟山委員 現在いじめによる不登校の児童・生徒は。

教育長 昨年7月の調査では、52件いじめがあるとの結果でしたが、すべて解決しています。現在いじめによる不登校はないと把握しています。

菅野委員 近年町の職員応募が少ないが、この現状に対しての町の見解は。

副町長 全体的に小さな自治体は応募が少なく、飯豊町も同じ状況にあります。近年は地元

の応募が少なく、1回の募集で終わることなく何度か募集をして

いきたいと思っております。

◆他に学力向上、0歳から2歳の保育料無償化、コロナ禍の総会や

会合などの町の見解の質問あり。



天養寺観音堂の絵馬



# ワクチン接種の説明会を 各サロンで実施

産業厚生常任委員会

## 各課からの報告

## 質問と答弁

### ●商工観光課

◆飯豊めざまみの里株式会社による5000万円の社債発行。3月末の発行予定で主に運転資金に充てる。

### ◆向原増庄ポンプ場の

改築工事は、水質検査後に試運転を実施し、4月1日から供用開始予定です。

### 川崎委員 小規模多機能型住宅介護について、

来年度からの実施予定だが、今後の進め方は。

### 遠藤委員 森林管理整備計画に財源計画がないが。

備計画は手順書になるもので、財源計画はありません。事業計画には財源を明示していきます。

思います。

後藤委員 中ノ目排水路の今後の計画は。

### ●地域整備課

◆道路除雪委託料（2月末日現在）は、予算額2億3000万円に對して、執行率88%です。

### ●健康福祉課

◆ワクチン接種について、2月26日から各種サロンでの説明会を実施しています。

◆らくらく筋トレルーム使用時間について、運動器具の消毒実施のために時間を変更します。午前は9時15分から12時15分まで。午後

は13時15分から16時15分まで。4月1日から実施予定です。周知は町ホームページなどでおこないます。

菅野委員 担い手が減少するなかで圃場の大規模化は必須。町の財政負担も発生するが、町の考えは。

### ◆グレーダーの売り払いを、町内限定での一般競争入札でおこないます。

◆住宅リフォーム支援事業は50件の申請があり、執行率は約97%。新生活方式太陽リフォーム支援事業は24件の申請があり執行率100%です。

◆高橋(勝)委員 中津川地区町有観光施設将来検討委員会での内容は。

◆農林課長 町としては、地域からの声があれば大規模化は進めていきます。あわせて人・農地プランを活用して、担い手の明確化もおこなっていたきたいと

### ◆住宅リフォーム支援

◆商工観光課長 現在ま

で5回の開催です。地区内には各施設があるものの、白川荘を優先し早期に建て替え改築を希望するとの方向性が出ました。

農林課長 町としては、地域からの声があれば大規模化は進めていきます。あわせて人・農地プランを活用して、担い手の明確化もおこなっていたきたいと

◆健康福祉課

◆地域整備課

◆商工観光課長

◆農林課長

◆住宅リフォーム支援

◆健康福祉課

◆商工観光課長

◆農林課長



ワクチン接種会場入口

報告

# 政治倫理審査会報告

コロナウイルス対策  
持続化給付金  
サポート料徴収問題

この度の新型コロナウイルスにかかる持続化給付金申請サポートにおける事件につきましては、行動を共にしてきた議員の不適切と思われる対応により、町民の皆様信頼を大きく傷つける事態となつてしまいました。深くお詫び申し上げます、飯豊町議会議員政治倫理条例に基づき、政治倫理審査会の結果を本紙にてご報告申し上げます。

## 事件内容について

昨年12月1日、飯豊町議会議長宛に一通の告発文が届きました。「町の議員が新型コロナウイルスによる売り上げ低下を支援する「持続化給付金」の申請を手伝い、サポート料を取っていることは許されるのか。議会としてしっかりと対応してもらいたい。」との内容でした。

## 政治倫理審査会

「政治倫理審査会」とは、町民全体の代表者として、品位と名誉を損なう一切の行動を慎重み、その職務に関して不正の疑惑をもたれる恐れのある行動をしないこと等の「政治倫理条例」に違反する疑いがあると思われる場合に設置するものです。

## 政治倫理条例とは

飯豊町議会では平成13年に「飯豊町議会政治倫理に関する決議」をおこない、平成26年に「飯豊町議会基本条例」を施行しました。更に令和元年6月に「議員政治倫理条例」を制定しました。

それぞれには「議員は不正な疑惑をもたれる恐れのある行動をしないこと」「行動に疑惑をもたれた場合は、自ら真摯な態度で疑惑を解明し責任を明らかにすること」等があります。そのことを解明するために、「政治倫理審査会の設置及び運営に関する規程」があります。

## 審査請求の内容

12月15日、議長宛に後藤、古山両議員より「コロナ禍に対処する農家に対し、遠藤忠議員の持続化給付金のサポート活動に対する疑惑を指摘する投書があつた。このため議会運営委員会及び、議員全員協議会で本人に求めた説明が二転三転するなど、はなはだ遺憾である。町民からの投書の内容及び、議会への説明などの言動が飯豊町議会議員政治倫理条例に定めた不正の疑惑に違反する疑いがある」として、この内容を審査するよう請求されたものです。

## 政治倫理審査の経過

12 / 1	告発文受理 町民（差出人不明）から菅野議長宛に議会事務局に届く
12 / 4	議会運営委員会 当該議員から聴取
12 / 10	全員協議会 当該議員から聴取
12 / 15	全員協議会 当該議員との質疑応答 議員2名より政治倫理審査請求受理 全議員懇談会（政治倫理審査会設置）
12 / 24	第1回政治倫理審査会
12 / 28	第2回政治倫理審査会
1 / 4	審査会への弁明及び質問回答（無回答）
1 / 5	第3回政治倫理審査会
1 / 8	第4回政治倫理審査会
1 / 14	第5回政治倫理審査会（公開・申請件数、県警、弁護士の名前は黙秘・政治倫理基準に違反していることを認める）
1 / 21	第6回政治倫理審査会（各委員の意見とりまとめ・全委員が辞職勧告相当とすることを意見した）
1 / 25	審査会委員長より議長に対し政治倫理審査会経過について報告

●遠藤忠議員自己都合により議員辞職

# 「議員辞職の勧告の措置」を 議長に求める

## 飯豊町議会政治倫理審査会

### 審査経過の報告

12月15日、「遠藤忠議員の持続化給付金の申請サポートに関して、飯豊町議会政治倫理条例に反する疑いがある」との審査請求があり、政治倫理審査会が設置され審査をおこないました。

#### 1 はじめに

令和2年12月21日付  
飯豊町議会議長から審査付託を受け、関係者からの意見聴取をおこない、審査請求の適否及び政治倫理基準に反する行為の有無の審査をおこなったものです。

#### 審査の結果

同 高橋 勝

料を得て業とした行為は、行政書士法第19条に抵触する可能性がある。

④ 遠藤忠議員は自ら政治倫理条例に定める政治倫理基準に抵触することを認めた。

⑤ 遠藤忠議員の行為は、飯豊町政治倫理に関する決議「議員は品位と名誉を損なう行為をしてはならない」「政治倫理に反するとの疑念をもたれた場合真摯な態度で疑惑を解明すること」に対し、遵守しているとは言い難く、町民及び議会の信頼を著しく損ねるものである。

① 審査会において、委員の質問に対し、遠藤忠議員は回答や答弁の拒否が多く、説明も二転三転し、誠実かつ真実性を欠いている。

② 問題が表面化した後、受け取ったサポート料を受給者に返還している。返還の必要があると思われる疑惑は増幅してくる。

③ 申請代行の対価として手数料



誤って受給した方への返還を促すチラシ

### 各委員の意見（要約）

#### ▼川崎祐次郎委員

経営危機に瀕する農家等に対して措置した給付金の申請事務で報酬を得て臨時の業としたことは、公人まして副議長にあるまじき行為である。

#### ▼高橋勝委員

サポート費用10%の根拠、サポート料返還の理由、指導した県警捜査課職員と委託をした弁護士の名等、説明拒否で疑惑がほとんど解明されなかった。

#### ▼屋嶋雅一委員

手数料をもらうことに問題があり、本来あるべき議員の行動とは大きなズレがある。全体の奉仕者として品位を損なう行為である。

#### ▼遠藤芳昭副委員長

手数料を全て返還したとの説明があつたが、なぜ返還しなければならなかったのかは語らなかつた。その他の事実確認にも説明拒否が数多く見られた。

#### ▼舟山政男委員

「議員辞職勧告相当」  
給付金の1割＋消費税を手数料として受け取っている。手数料をもらうことに何が悪いと強弁を張るが、議員としてのあるべき姿とはかけ離れている。「議員辞職勧告相当」

#### ▼高橋亨一委員長

「議員辞職勧告相当」  
議員自ら疑惑解明に努めなければならぬ立場にありながら、答弁、回答では誠意は感じられず、疑惑は一層深まった。政治倫理に反している。「議員辞職勧告相当」

#### 3 審査会委員

- 委員長 高橋 亨一
- 副委員長 遠藤 芳昭
- 委員 川崎祐次郎
- 同 屋嶋 雅一
- 同 舟山 政男

遠藤 忠議員



# 一部事務組合議会報告

## 3団体新年度予算決まる

### 置賜広域行政 事務組合議会

2月25日、定例会を開催し、令和3年度一般会計予算、2年度補正予算のほか、4案件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。令和3年度一般会計の予算総額は歳入歳出それぞれ44億5182万円となります。



### 置賜広域病院 企業団議会

令和3年度病院企業団議会定例会が、2月10日に開催され、令和2年度補正予算と令和3年度予算、特別職の職員報酬等に関する条例の改正等の4議案を審議し可決しました。3年度予算は、収益的事業の収入165億9903万円、支出163億7157万円としました。また、年間入院患者延数は17万383人、年間外来患者延数を31万2778人と見込みました。診療費の未収金は92件で245万円でした。

### 西置賜 行政組合議会

令和3年3月25日定例会を長井市の同組合消防本部で開催し、令和3年度予算、火災予防条例の一部改正の2議案を原案どおり可決しました。一般会計予算の総額は16億3354万円となり、対前年度比9.6%の増となり主な歳出は、おいたま荘施設の大規模改修工事設計及び監理委託料1317万円、工事請負費1億4915万円、緊急消防援助隊車両用車庫新築工事請負費2189万円などです。また、飯豊町の分担金は2億1208万円です。

### 表紙写真説明

3月16日から18日にかけて町内小中学校の卒業式が開催されました。

コロナ禍の中での一年間、学校生活ではできなかつたこともたくさんあったと思いますが、その中で結ばれた絆はとても大切な財産です。一生涯大切にしたいと思います。



第一小学校卒業式の様子

### 編集後記

昨年度はコロナウイルス感染拡大防止と景気や雇用対策に追われた一年でしたが、終息が見えず不安を抱えての新年度スタートとなりました。

まちづくりセンターを核として、官民が一体となって地域の課題に取り組む年にしたと思います。

(遠藤芳昭 記)



発行責任者 菅野富士雄  
議長 菅野富士雄

発行 広報公聴常任委員会  
委員長 高橋 亨一  
副委員長 舟山 政男

委員 古山 繁巴  
遠藤 芳昭  
屋嶋 雅一  
高橋 勝